

第26回 日本アロマセラピー学会 学術総会

Yokosuka

未来に向けて確かな効果を目指す
メディカルアロマとスポーツアロマ

人と人をつなぐ
優しさのあるアロマセラピー

2023年
11月18日(土)・19日(日)

両日対面開催+後日オンデマンド配信
12月1日[金]~12月20日[水]

主催: 一般社団法人 日本アロマセラピー学会

会場: 神奈川県立保健福祉大学

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1

大会長 | 所澤いづみ
Toriセラアロマ研究所合同会社 代表

副大会長 | 関 一彦
帝京平成大学健康医療スポーツ学部リハビリテーション学科長(教授)

実行委員長 | 竹ノ谷文字子
星薬科大学運動科学研究室准教授

特別講演

睡眠覚醒制御機構とオレキシンの役割
櫻井 武 (筑波大学)

教育講演

かかりつけ医とメディカルアロマ
~慢性疼痛管理から在宅緩和療養まで~
千場 純 (まちの診療所つるがおか 院長)

教育講演
実技

メディカルアロマトリートメントと
スポーツアロマトリートメントの極意

メディカルアロマ実技
所澤いづみ (Toriセラアロマ研究所合同会社)
スポーツアロマ実技
神崎 貴子 (プレミナススポーツアロマスクール)



第26回 日本アロマセラピー学会 学術総会

人と人をつなぐ優しさのあるアロマセラピー

未来に向けて確かな効果を目指すメディカルアロマとスポーツアロマ

11/18 土

特別講演

睡眠覚醒制御機構とオレキシンの役割
櫻井 武 筑波大学

教育講演

かかりつけ医とメディカルアロマ
～慢性疼痛管理から在宅緩和療養まで～
千場 純 まちの診療所つるがおか 院長

シンポジウム

アロマとリハビリテーション

① スポーツ選手を支えるリハビリとアロマ
～リコンディショニングとQOL向上～
中島 和美
アスリート専門アロマケアTOCCARE主催者

② スポーツアロマケアの可能性
～国際大会に向けてのコンディショニング～
澤田 優蘭 選手
2021年東京パラリンピック ユニバーサルリレー銅メダリスト

③ アスリートのリカバリーアロマ
～競技に向かう選手へ心身のアプローチ～
山下 祐樹 選手
第105回(2021)日本選手権男子三段跳び優勝

アロマと緩和医療

① 緩和医療における医療用麻薬の役割
鈴木 勉 湘南医療大学

② 緩和医療と痛み治療
～神経ブロック療法の重要性～
木下 勉 相模原中央病院 麻酔科ペインクリニック

③ 緩和医療における訪問看護師としての取り組み
山下 ゆり ベア・オリーブ訪問看護ステーション

参加費 [会員] 事前参加8,000円/当日参加10,000円
[非会員] 10,000円
[学生会員] 5,000円 [非会員学生] 6,000円

会場 神奈川県立保健福祉大学
〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
京浜急行「県立大学」より徒歩7分
<https://www.kuhs.ac.jp/>

チケットは特設ホームページより
ご購入いただけます。
<https://www.kuba.co.jp/jsa2023>



11/19 日

教育講演・実技

メディカルアロマトリートメントと
スポーツアロマトリートメントの極意
メディカルアロマ実技
所澤いづみ Toriセラアロマ研究所合同会社
スポーツアロマ実技
神崎 貴子 プレミナススポーツアロマスクール

教育講演

死別の悲しみに向き合う
～グリーフケアとは何か～
坂口 幸弘 関西学院大学人間福祉学部人間科学科

シンポジウム

健康に寄与するスポーツアロマ

- ① 30年を振り返り、スポーツシーンに合わせた
スポーツアロマの現場
神崎 貴子 プレミナススポーツアロマスクール
- ② 周期的低圧常酸素環境曝露と
アロマセラピーによる疲労回復の可能性
和田 匡史 国士舘大学
- ③ スポーツアロマの科学的エビデンスを求めて
竹ノ谷文子 実行委員長
星薬科大学運動科学研究室准教授

地域看護ケアにおけるアロマセラピー

- ① ナースセラピストとの共同研究からみえた実装への課題
間瀬 由記 神奈川県立保健福祉大学
- ② 訪問看護でアロマセラピーを実践するための
手順と注意していること
中村あや子 おひさま訪問看護ステーション
- ③ メディカルアロマ実践者の環境づくり
佐藤 清江 まちの診療所つるがおか

アロマ脳研究の最前線

- ① 香りで変わる呼吸と脳
政岡 ゆり 昭和大学
- ② アロマセラピーによる中枢・末梢神経系への作用
平林 敬浩 湘南医療大学
- ③ 脳神経系疾患患者に対するアロマセラピーの有効性
大久保 暢子 聖路加国際大学